



2022-23RI 会長：ジェニファーE.ジョーンズ ガバナー：村田貴紀 会長：岡田則之/幹事：坂田幸彦 例会日：木曜日
午後18:30開会 会場：行田・富士見寿司 編集・発行：クラブ会報委員会 委員長：宮内和広

第16回(第2678回) 2022年 11月第三例会 11月24日(木)

[夜間例会 卓話:「インボイス制度」について]

税理士法人大久保会計 大久保栄吾様

- 点鐘 / 岡田則之 会長
- 国歌/ロータリーソング/四つのテスト 唱和
- 会長の時間 / 岡田則之 会長
- 幹事報告 / 坂田幸彦 幹事

- 卓話 / 大久保栄吾様
- 謝辞 / 岡田則之 会長
- 出席状況・ニコニコ報告 / 会員
- 点鐘 岡田則之 会長

司会進行: 吉岡かつよ会員

○点 鐘 岡田会長

会長の時間 / 岡田会長



皆さんこんばんは本日の夜間例会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、朝から健康ゴルフ委員会の第1回ゴルフコンペが開かれました。この後の懇親会において表彰式があると思っておりますが楽しみにしててください。さて、もう今年もあと1ヶ月と少しになりました。行田では12月6日に酉の市が開かれます。私の住んでいる下町地区の愛宕神社で行われます。明治40年に初めて開催されたと石碑に記されています。

酉の市は日本各地の年中行事。11月の酉の日に賑やかな市が立つことから酉の市といい大酉祭、お酉様ともよばれています。縁起物が沢山付いた縁起熊手が名物で新年の開運招福・商売繁盛を願うお祭りとして親しまれています。酉の市の起源・由来については江戸時代から続く行事でその起源は大鷲神社にあるとされています。近隣の農民たちが秋の収穫を祝って鷲大明神に鶏を奉納したのが始まりだといわれています。奉納された鶏は祭りのあとに浅草の浅草寺に運ばれ観音堂で放たれたそうです。その後 開運招福 商売繁盛を願う祭りになり熊手の他にも八頭や黄金餅なども人気となって正月を迎えるための最初のお祭りとして定着しました。芭蕉の弟子は「春を待つ事のはじめや酉の市と詠んでいます。酉の市は11月の酉の日に行われますが酉の日は12日ごとに巡ってくる為、11月に三度行われる年もあります。三の酉まである年は火事が多いといわれており火の用心につとめる風習もあります。これは宵に鶏が鳴くと家事が出るという言い伝えや寒くなって火を使う機会が増えるため注意を呼びかける意味などがあるようです。

それでは酉の市の名物の縁起熊手の粹な買い方というのがあります。最初に値段を聞きます。そして、値切ります。さらに値切ります。もっと値切ります。頃合いを見て商談成立です。しかしそのまま安く買うのは野暮なこと。最初に聞いた値段で支払い、値切った分のお釣りはご祝儀として渡します。こうして、買った(勝った)まけた(負けた)の良いやり取りをすると勢いよく手締めが打たれご祝儀を出したお客様はお大尽気分を味わいご祝儀を頂戴したお店は儲かった気分となり、周囲の人たちも手締めに参加してご機嫌になるそうです。買った熊手は大きな福をかき込むように高々と掲げて持ち帰ります。酉の市は正月

準備の始まりを告げる風物詩です。来る年に思いを馳せながら酉の市を楽しんでみてはいかがでしょうか。行田の酉の市について 少しお話をさせていただきます。行田・愛宕神社は今から 1000 年も以前の長徳年間に創立されました。藤原時代・鎌倉時代・長い間の戦国時代を経て江戸時代に入り松平忠堯公が桑名から忍城にお国替えされた折に大名行列を整えたのが愛宕神社と境内をひとつにしていた長徳寺であったのです。愛宕神社・長徳寺には行田学校や登記所が置かれたり参道入り口には警察の屯所が設けられたり、さらに横町通りは吹上駅までの鉄道馬車会社ができたりして昔から下町は愛宕神社と共に行田の中心として栄えてきた町内です。愛宕神社の酉の市は行田で一番露天商の並ぶお祭りでした。12月3日の秩父の夜祭りを終えた露店商が直行するのが6日の行田の酉の市です。そしてその次は 熊谷の高木神社の酉の市、10日は大宮の氷川さま、そして12日は浦和のつきの宮です。 行田の酉の市は2年間のコロナでの開催ができませんでしたが昨年規模を縮小して開催をされました。去年は県道は通行止めにはしませんでした、本年は以前のようにゲオの前から埼玉りそな銀行までの間を交通規制して今まで通りの酉の市を開催予定だそうです。露店もかなり出るようです。是非、お時間が許せばご参拝をしてはいかがでしょうか？

本日の会長の時間は私の住んでいる下町を少し宣伝させていただきました。この後は、来年より始まる「インボイス」について勉強していただければと思います。ありがとうございました。

幹事報告 / 坂田幹事



- 1) 代行車大変予約しづらい状況ですのでご希望の方はお問い合わせ
- 2) 12月1日は年次総会です。皆様の出席をよろしくお願いいたします。
- 3) 12月15日はクリスマス例会で会場はガーデンパレスです
- 4) 12月22日は第2回ゴルフコンペを鴻巣CCで開催します
- 5) 12月22日は第3例会 忘年会です。会場は富士見です。

卓話者紹介

税理士法人 大久保会計

大久保 栄吾様

税理士法人大久保会計は、1951年創業以来70年に渡り行田市を中心に埼玉北部のお客様はもちろん埼玉全域で高品質のサービスを提供する「地域に根ざした」税理士法人です。

創立70年を機に大久保会計の三代目に栄吾さまが引き継ぎました。二代目所長・毅さんが会長に、弟・秀彦さんが副所長及び熊谷営業所の所長となり新体制に移行しました。これまで積み重ねてきた豊富な実績をもとにお客様からの様々な依頼に対し解決までのスムーズなプロセスを分かりやすく丁寧に提案し、お客様の明るい未来のために尽力しております。



『インボイス制度』について

1、インボイス制度の概要

適格請求書等保存方式(インボイス制度)とは、税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「**インボイス発行業者**」が交付する「**インボイス**」(**適格請求書**)等の保存が仕入税額控除の要件となる

《今後のスケジュール》

令和5年10月1日から開始 その時の適用を受けるためには**令和5年3月31日まで**に「**適格証明書発行事業者の登録申請書**」を提出する必要がある(登録申請後、審査に時間を要するため)

2、消費税の概要について

3、インボイスの記載事項について

4、インボイスの交付義務免除について

5、免税事業者等から課税仕入れに係る経過処置について

6、支払先である免税事業者との取引について独占禁止法と下請法の取り扱いについて



出席・ニコニコ報告



出席・ニコニコ 渡辺委員

出席状況報告	
正会員数	58 名
参加者	37 名
出席率	63.0%
ニコニコ報告	
	4,000円

○岡田会長/大久保先生 本日は有り難う御座いました。

○坂田幹事/本日は大久保栄吾様有難うございました。

《本日の司会進行》

吉岡 かつよ会員



懇親会・ゴルフコンペ表彰式



懇親会司会:小林郡司親睦委員長



岡田会長 挨拶



乾杯挨拶:大久保会員

「岡田年度 第1回ゴルフコンペ表彰式」



優勝:黒淵会員



準優勝:山本憲作会員



ベストグロ賞:山本正幸会員

